

2023年3月22日

マイボトルという身近なアイテムから持続可能な社会の実現を考える 高校生向け教材「マイボトルがエコな理由」の提供を開始

象印マホービン株式会社

象印マホービン株式会社では、学習指導要領において SDGs や環境に関する指導の必要性が高まる中、高校生向けに開発した、日常からサステナブル活動に取り組むきっかけになることを目指した教材「マイボトルがエコな理由」の無償提供を開始しました。

本教材は、教員向け教材を開発し「SENSEI よのなか学[※]」を通じてサービスを展開する、株式会社 ARROWS（本社：東京都、代表取締役社長：浅谷治希、以下「ARROWS」）と共同で制作しました。

私たちにとって身近なアイテムである「マイボトル」をテーマに、マイボトルの選び方、魔法瓶構造のマイボトルの基本機能、マイボトルを持つことのメリット・デメリット、環境の観点からマイボトルを考える、などを映像やディスカッション、発表を交えて考えもらう構成となっています。

※「SENSEI よのなか学」 <https://arrowsinc.com/business/sensei-yononakagaku/>

日本や世界をリードする企業もつ知見を元に制作される完全オリジナルの「授業」を、学校の先生に無償で提供しているサービス。



■開発の背景・目指すゴール

2020年度から導入された高等学校家庭科の新学習指導要領に「持続可能な社会の創り手の育成」が明記されるなど、学校においても SDGs や環境に関する指導の必要性が高まっています。しかし、SDGs は包括的な達成目標であるがゆえに、授業でこれらを扱っても生徒が興味を持ちづらく、自分事として捉えづらい

という点が課題であると考えられます。

そこで、象印マホービンのマイボトルに関する知見・ノウハウと ARROWS の教材開発・提供の強みを活かし、身近なアイテムである「マイボトル」の内容を盛り込んだ教材の制作、授業への導入を考えました。

「マイボトル」をきっかけに、環境問題を身近に捉えてもらうことで、生徒たちが地球環境保全への課題意識をもつ契機とし、日常からサステナブル活動に取り組むきっかけになることを目指します。

■教材の概要

セット教材名：「マイボトルがエコな理由」

教材内容：①授業概要資料②映像教材 ③授業用スライド ④授業進行台本 ⑤ワークシート

提供方法：ARROWS が運営する教員向けサービス（SENSEI ノート・SENSEI イベントポータル・SENSEI よのなか学）に登録されている教員の方々へ告知。お申し込みいただいた先生に教材データを無料で提供します。

提供対象：全国の高校教員（家庭科）

申請先：https://bit.ly/doc_zojirushi2023

【授業スライド】

マイボトルの選び方、魔法瓶構造のマイボトルを持つメリットなど、身近な話題からディスカッションを重ねることで、環境問題やサステナブル活動について改めて考えてもらう構成です。

マイボトルは、どう選ぶ？

飲み物を入れる容器にはいろいろなモノがある

ShareTime ~10分~

| 観点 | メリット | デメリット |
|------|---------------|-------|
| 持ち運び | 水・お茶・ジュース(保冷) | |
| 密封性 | 水・お茶・ジュース(保冷) | |
| 価格 | 水・お茶・ジュース(保冷) | |

グループごとに1つずつ発表して
クラス全体の観点一覧表を作りましょう

マイボトルは継続して使うとエコ

ペットボトル1本のCO₂排出量 119g/CO₂

約88%削減

マイボトル(100回使用)のCO₂排出量(1回あたり) 13.9g/CO₂

【映像】

高校生の日常会話からストーリーが進み、生徒が楽しみながら学べる映像です。身近なマイボトルをきっかけに、よく耳にする「エコ」を改めて見つめ直すヒントとなるようなポイントも解説しています。



■株式会社 ARROWS について

「先生から、教育を変えていく。」というビジョンのもと、全国の先生が情報共有できる国内最大級の”先生限定”プラットフォーム「SENSEI ノート」を運営。2017年からは各領域のリーディングカンパニーとともに、その企業がおもつ知見をおしみなく注ぎ込んで作る完全オリジナルの授業「SENSEI よのなか学」を提供開始。 HP：<https://arrowsinc.com/>